

# 玉軸受

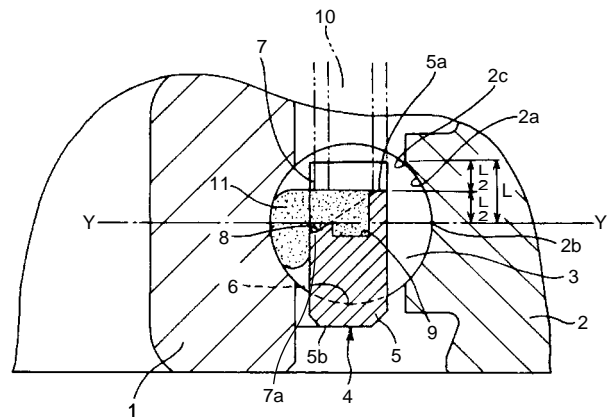
## Ball Bearing

公開番号 特開2000-346081号  
 発明者 船津祐之, 向笠正弘

### < 発明の要旨 >

グリース飛散による軸受の回転トルクの増加を極力抑えるとともに、グリースが徐々に外輪側へ供給されるようにして潤滑不足を防止する保持器構造の玉軸受。

内輪と外輪と内外輪間の複数の玉と、ポケット部に玉を保持し玉脱落防止用爪部が形成された合成樹脂製冠形保持器とを有する玉軸受において、上記冠形保持器4の爪部7背面7a間を、保持器環状体5外径部から内径部にわたって環状体5の他端面5b側に向かって傾斜する傾斜面8としたことを特徴としている。



# 軸受潤滑方法ならびに軸受潤滑装置

## Lubricating Method and Device for Bearing

公開番号 特開2000-346083号  
 発明者 宮地武志

### < 発明の要旨 >

オイルエア潤滑の機能を損なうことなく内圧の付与を可能とした軸受潤滑装置。

径方向内外に同心状に配設される2つの環体2, 3の間において接触型シール5で密封される対向環状空間4内に軸受装置1を配設する。オイルエアを対向環状空間4内に所要圧力で供給し、その供給したオイルエアをオイルエア排出路7を介して対向環状空間4外に排出して軸受装置1をそのオイルエアで潤滑する軸受潤滑方法において、オイルエア排出路から排出されるオイルエアにエアを外部より作用させて対向環状空間に内圧を付与することを特徴とする。

